

令和3年度 全国高校生体験活動顕彰制度 「地域探究プログラム」  
 オリエンテーション合宿 IN国立大隅青少年自然の家  
 『見よう！知ろう！伝えよう！地域の魅力！』  
 ～大隅の魅力を発見しながら探究の方法を学ぼう！～

1 趣 旨 地域の魅力を発見したり、抱えている課題を自ら見いだしたりする探究活動を通して、ものごとを探究する姿勢、主体的に取り組む態度、実践活動に必要な考え方・知識を学習する。

2 期 日 1回目：令和3年7月10日（土）～7月11日（日）  
 2回目：令和3年7月17日（土）～7月18日（日）  
 7月31日（土）～8月 1日（日）  
 ※コロナウイルス感染防止の観点から2回目を期日を分け実施

3 対象者 日本在住の高校生及びそれに相応する学籍または年齢にある者

4 募集定員 15名

5 参加者 12名

6 指導者 政岡 亜果 氏（鹿屋市観光PRレポーター）  
 迫 睦子 氏（鹿屋平和学習ガイド）  
 山 蘭 利 恵 氏（JAXA&YAC宇宙教育リーダー）



7 日程と主な活動

1泊2日 2回(24単位時間)

7月10日		7月11日		7月17日		7月18日	
8:45 ~ 9:00	受付	7:00 ~ 9:00	朝食・準備・記念撮影	8:45 ~ 9:00	受付	7:00 ~ 9:00	朝食・準備・記念撮影
9:00 ~ 10:00	ガイダンス(1) アイスブレイク 講話(1)	9:00 ~ 9:50	講義・演習①(2) 「地域理解」	9:00 ~ 9:30	フィールドワーク②の 説明(O.5)	9:10 ~ 10:00	講義・演習④(2) 「行動計画の基礎」
10:10 ~ 11:00	「地域づくりの実践」	10:00 ~ 10:50	講義・演習②・前半(2) 「課題解決の基礎」	9:30 ~ 10:20	フィールドワーク②(4) 「地域課題の探求」	10:10 ~ 10:50	発表②(1)
11:30 ~ 12:30	昼食・休憩	11:00 ~ 11:50	講義・演習②・後半 「課題解決の基礎」	10:30 ~ 11:30	昼食・休憩	11:00 ~ 11:50	発表②(1)
12:30 ~ 13:30		12:00 ~ 13:00	昼食・休憩	11:30 ~ 12:30	昼食・休憩	12:00 ~ 13:00	昼食・休憩
13:40 ~ 14:30	フィールドワーク①(5) 「地域の魅力を発見」 (講師紹介 11:00~11:50)	13:00 ~ 13:50	講義・演習②・後半 「課題解決の基礎」	12:30 ~ 13:20	フィールドワーク② 「地域課題の探求」	13:00 ~ 13:50	実践の活動のための ガイダンス(1)
14:40 ~ 15:30		13:50 ~ 14:10	諸連絡	13:30 ~ 14:15		13:50 ~ 14:10	諸連絡
15:40 ~ 16:30		14:15	解散	14:15 ~ 15:05	講義・演習③(3) 「地域課題の探求」	14:15	解散
16:40 ~ 17:30				15:15 ~ 16:05			
17:30 ~ 17:50	諸連絡			16:15 ~ 17:45	発表①(1.5)		
18:00 ~ 19:00	夕食			18:00 ~ 19:00	夕食		
19:00 ~ 20:00	入浴			19:00 ~ 20:00	入浴		
20:00 ~ 21:30	自主学習・自由交歓			20:00 ~ 21:30	自主学習・自由交歓		

8 事業運営の配慮

- 個別参加型の形態を取ったため、参加者の意識が非常に高かった。また、自分の興味のあるコースを選択できる形で募集したことも意識が高かったことに繋がった。
- 宿泊に伴う就寝前の自由時間に学習室を開放した。宿題に取り組んだり、お互い教え合う姿が見られたりした。
- 参加者に対して、新型コロナウイルス感染防止対策の協力依頼を事前に実施していたため、対策意識も高かった。

9 参加者の感想

- 「みんなと話し合い活動をするのがあんなに楽しいとは思いませんでした」
- 自分の住んでいる地域にも知らないことが沢山あるのだと改めて感じました。

10 成果

- 「探究のプロセス」をととても楽しく体験できたとの感想が多く聞かれたことから、探究の仕方について一つの方向性を示すことができた。
- コロナ禍ではあるが、各コース、地域の魅力を最大限発信することができた。

